

十勝よ、アグリ+バイオで戦え。



とちABC フォーラム2012

食の機能性・安全性に関する
高度な技術開発とその事業化

日本の食料基地・十勝では、地域の産・学・官が互いに連携しながら、農畜産物と科学技術を融合させ、「とち元気食」をキーワードに、地域独自のアグリ・バイオクラスター形成に向け、「とちABCプロジェクト」を展開しています。

今回のフォーラムでは、事業開始から3年間で得られた研究成果の具体的な報告や今後の展望について発表します。また、基調講演として、民間企業で長年健康食品素材等の研究開発に従事し、商品化に貢献してきた実績を持つ、北海道大学の先生からご講演を頂きます。

さらに、十勝同様、「食」に関してクラスター形成を目指している札幌地域や函館地域の研究概要や成果などについてのポスターセッションも併せて行います。

開催日 **7/10** 火
平成24年

時間 **13:30~17:20**
●ポスターセッション/13:00~
●交流会/17:30~

場所 **ホテル日航ノースランド帯広
2F ノースランドホール**

定員 **180名**

参加料 **無料**(交流会 3,000円)

プログラム PROGRAM

13:00~ 受付開始

13:30~ 開会

- 開会の辞 国立大学法人帯広畜産大学 理事・副学長 **金山 紀久**
- 主催者挨拶 財団法人十勝圏振興機構 理事長 **高橋 勝坦**
- 来賓挨拶・政策紹介 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長 **里見 朋香氏**

14:05~ 【基調講演】

「食と健康の科学」

国立大学法人北海道大学産学連携本部・
TLO部門長 特任教授 **木曾 良信氏**
東北大学大学院博士課程修了。薬学博士号取得。東北大学薬学部助手、サントリー(株)生物医学研究所研究員、基礎研究所主席研究員を経て、健康科学研究所所長を9年間務める。サントリーでは、新規健康食品素材・商品の開発研究に従事し、主な研究や活動は、セサミンの抗酸化作用の解明、アラキドン酸の脳機能改善・抗老化作用の解明、特定保健用食品「黒烏龍茶」などの表示許可の取得など。本年4月に、「食と健康」に関する研究のさらなる発展と、その研究を通して北海道の「食と健康」に貢献することを目的として、現職に就任。



14:45~ 休憩

15:15~ 「とちABCプロジェクトの成果」

事業総括/国立大学法人帯広畜産大学 特任教授 **伊藤 繁**



15:30~ 【平成23年度成果報告】

健康機能性と品質特性による食品の付加価値向上

(財)十勝圏振興機構 研究開発課 課長 **葛西 大介**
国立大学法人帯広畜産大学 食品科学研究部門 助教 **韓 圭鎬**
名寄市立大学 保健福祉学部・栄養学科 教授 **西村 直道**



16:20~ 食品の安全性を検査する新しいアプローチ

国立大学法人岐阜大学 医学系研究科再生医科学専攻
再生分子統御学講座 教授 **江崎 孝行**
国立大学法人帯広畜産大学
動物・食品衛生研究センター 准教授 **川本 恵子**



17:10~ 研究報告まとめ

研究統括/(財)十勝圏振興機構 事業部長 **大庭 潔**

17:15~ 閉会の辞

北海道総合政策部科学IT振興局長 **木場 保洋**

お申し込み・お問い合わせ 財団法人十勝圏振興機構 (とち財団) 十勝圏地域食品加工技術センター
TEL/0155-37-8383 E-mail/cityarea@food-tokachi.jp 担当:ABCプロジェクト事務局 中野(智志)・納

主催:財団法人十勝圏振興機構、国立大学法人帯広畜産大学、北海道、帯広市
後援:経済産業省北海道経済産業局、十勝町村会、帯広商工会議所、十勝農業協同組合連合会、スクラム十勝、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、NHK帯広放送局
※スクラム十勝~十勝管内の試験研究機関が連携して研究を推進する包括的な枠組(構成機関:国立大学法人帯広畜産大学、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター、地方独立行政法人北海道総合研究機構畜産試験場、十勝農業試験場、北海道立十勝圏地域食品加工技術センター、独立行政法人家畜改良センター十勝牧場)

会場案内図



ホテル日航ノースランド帯広

〒080-0012 北海道帯広市西2条南13丁目1番地
TEL:0155-24-1234(代表)
FAX:0155-28-3553

- 徒歩/JR帯広駅南口より徒歩1分
- JRご利用の場合
札幌から:最速2時間14分～
釧路から:最速1時間24分～
- 飛行機の場合
帯広空港から:お車で約40分
空港直行バスがホテル前より発着しております。
- お車をご利用の場合 ※駐車場あり
札幌から:約3時間30分
釧路から:約2時間

同時開催

ポスターセッション ■13:00～ ■会場/2Fフィオーレ

札幌地域では「健康科学・医療融合拠点形成」に向けた取組、函館地域では30億円を超える商品を生み出した“ガゴメ昆布”をはじめとした様々な研究開発・事業化などを行っています。ここでは地元十勝も含め、道内3地域における取組を紹介します。当日は試作品の試食をご用意いたします。素材の使用に関する商品開発などの情報交換の場としてご利用ください。

交流会 ■17:30～19:30

同会場にて交流会もごぞいます。どうぞご参加ください。

■会費/3,000円

FAXにてお申し込みの際は切らずにこのままお使いください。

文部科学省 イノベーションシステム整備事業 地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)

とかちABCフォーラム2012 参加申込用紙

お申込先

下記に必要事項を記入の上、平成24年7月3日(火)までにFAXまたはE-mailでお申し込みください。
E-mailの場合、件名は「フォーラム申込」をお願いいたします。

FAX / 0155-37-8388 E-mail / cityarea@food-tokachi.jp

企業(団体名)

所在地

TEL

FAX

E-mail

所属部署・役職	氏名	フォーラム	交流会
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠

※交流会にご参加の場合、当日受付にて参加費(3,000円)を頂戴いたします。※ご記入いただいた個人情報は、当フォーラム申し込み以外の目的には使用しません。